

発生日時	事故の型/起因物	災害発生状況・原因
R2.1.13. 2020 14:00	はさまれ・巻き込まれ 解体用機械	廃棄物保管用の擁壁を鉄板で溶接補強するため、解体用つかみ機で鉄板を押さえたうえで、被災者が、解体用つかみ機のアタッチメントと床面の間に体を入れたところ、アタッチメントが下に滑り、被災者の頭部がアタッチメントと床面の間にはさまれたもの。
	事業場規模	10～29名 業種 清掃・と畜業 70代 一般作業員 経験 4年
R2.1.14. 2020 11:40	墜落・転落 階段・さん橋	丘陵地にある幼稚園に納品のため、幼稚園上方にある道路に車を停めて商品を台車に載せ、幼稚園敷地に隣接する階段（階段の中央部に自転車通行用の斜路がある）を後ろ向きで下りている途中、転落したもの。
	事業場規模	9名以下 業種 商業 50代 営業 経験 28年
R2.1.24. 2020 10:00	交通事故(道路) 乗用車、バス、バイク	被災者と交通誘導員の2人が、下水管清掃作業終了後、被災者がマンホールから地上に出ようとしたところ、頭部を一般車両にひかれてマンホール内へ墜落したもの。
	事業場規模	9名以下 業種 土木工事業 40代 一般土木作業員 経験 25年
R2.2.3. 2020 8:25	崩壊・倒壊 荷姿のもの	接岸した貨物船に積まれたコンクリート板72枚（重さ15トン/枚）を、岸壁の移動式クレーンにて、陸へ降ろす作業を行っていたところ、船内に積まれた積み荷のコンクリート板が荷崩れを起こし、作業員2名が下敷きになった。1名はその場で死亡が確認され、もう1名は両足をはさまれ重傷を負ったもの。
	事業場規模	50～99名 業種 港湾運送業 20代 経験 2年
R2.2.16. 2020 15:40	墜落・転落 荷姿のもの	白菜の入った段ボール箱48個をパレットの上に積み上げる作業をしていたところ、5段目のダンボール箱上（1.85m）から墜落したもの。
	事業場規模	10～29名 業種 道路貨物運送業 70代 一般作業員 経験 50年
R2.2.17. 2020 14:00	おぼれ 開口部	浄化槽の制御部品取替え作業中、浄化槽のマンホールに墜落したもの。
	事業場規模	9名以下 業種 その他の建設業 50代 管理者 経験 29年
R2.2.17. 2020 15:00	はさまれ・巻き込まれ 掘削用機械	杭打機のドリル先端を水で洗浄していたところ、旋回してきたドラグショベルのパケットと杭打機車体に頭部をはさまれたもの。
	事業場規模	9名以下 業種 建築工事業(木建以外) 40代 一般作業員 経験 26年
R2.2.20. 2020 15:00	墜落・転落 荷姿のもの	倉庫内で積荷を確認するため荷上（最高高さ4.5m）での作業中に墜落したもの。
	事業場規模	10～29名 業種 道路貨物運送業 30代 トラック運転者 経験 6年
R2.2.22. 2020 9:35	交通事故(道路) トラック	鮮魚の販売等の業務に従事する被災者が、業務終了後、保冷車を運転し店舗から本社に戻る途中、運転を誤り保冷車とともに岸壁から海へ転落し、死亡したもの。
	事業場規模	9名以下 業種 商業 40代 営業販売関連事務 経験 2年
R2.3.3. 2020 6:40	激突され フォークリフト	荷物を運搬してきたトラック運転手が、荷主先の事業場を徒歩で移動中、フォークリフトにひかれたもの。
	事業場規模	30～49名 業種 道路貨物運送業 50代 トラック運転者 経験 18年
R2.3.12. 2020 0:00	その他 その他の起因物	職場内で感染症に罹患し、その後死亡したもの。
	事業場規模	10～29名 業種 保健・衛生業 70代 職員 経験 1年
R2.3.12. 2020 6:30	交通事故(道路) トラック	ドライバー助手が同乗するトラックで道路を走行中、追い越し車線から走行車線へ車線変更する際に、走行車線後方を走行する大型トラックに後方部分が接触しガードレールを乗り越え横転、ドライバー助手が死亡し、運転手も負傷したもの。
	事業場規模	10～29名 業種 陸上貨物取扱業 50代 作業員 経験 17年
R2.3.26. 2020 11:50	崩壊・倒壊 地山・岩石	道路改良工事において、矢板を打ち込んでいたが石にあたってため、矢板の打ち込みができなくなり、石を確認するために矢板周辺の土砂をドラグ・ショベルで約3m掘削し、現場監督が写真撮影をするため掘削した穴に入ったところ、周辺の土砂が崩れ落ち、生き埋めになったもの。
	事業場規模	10～29名 業種 土木工事業 30代 現場代理人 経験 19年

発生日時	事故の型/起因物	災害発生状況・原因
R2.4.1. 2020 15:30	墜落・転落 階段・さん橋	管理人である被災者が、入居者に必要書類を届けるため、入居者宅（2階）の玄関チャイムを鳴らして待っていたところ、入居者が外開きの玄関扉を開けた際に、それを避けようとして足を階段から踏み外し、約1.4m下の踊り場まで転落、翌日脳挫傷により死亡したものの。
	事業場規模	30～49名 業種 商業 70代 管理人業務 経歴 13年
R2.5.15. 2020 13:10	転倒 金属材料	工場内を通行中、場内に積まれていたH形鋼に接触し、反動で転倒した。その際に後頭部が床にあたり骨折、死亡したものの。なお、ヘルメットは被っていたが、転倒の際には脱げていた。
	事業場規模	9名以下 業種 金属製品製造業 40代 作業者 経歴 5年
R2.5.19. 2020 11:24	崩壊・倒壊 地山・岩石	採石場において、ブレイカ仕様の車両系建設機械を使用し岩盤の破碎作業を行っていたところ、法面が崩壊し多数の岩石が落下したため、運転席ごと押しつぶされて死亡したものの。
	事業場規模	9名以下 業種 鉱業 70代 運転者 経歴 13年
R2.5.27. 2020 13:15	はさまれ・巻き込まれ 乗用車、バス、バイク	会社駐車場で、労働者Aが、商品車a（MT車）のエンジンキーを回したところ、ギアが1速に入った状態でエンジンがかかり、急発進した。その2～3m前方で、商品車bの車体後底部に、スペアタイヤの装着をしゃがんで行っていた被災者Bの背後から追突した。被災者Bはaとbの間にはさまれた後、約3m引きずられて死亡したものの。
	事業場規模	30～49名 業種 道路貨物運送業 60代 運転者 経歴 7年
R2.6.4. 2020 10:55	飛来・落下 コンベア	遺跡発掘調査現場において、被災者は発掘作業から離れベルトコンベアのフレームの上に別のベルトコンベアを載せてつなげていた箇所付近にて、当該ベルトコンベアからこぼれ落ちた土をベルトコンベアに載せていたところ、ベルトコンベアが脱落して被災者の背にのしかかり、頸椎を骨折した。その後、頸椎骨折を主原因として発症した小脳梗塞により死亡したものの。
	事業場規模	不明 業種 教育・研究業 70代 作業者 経歴 1年
R2.6.12. 2020 12:10	はさまれ・巻き込まれ その他の一般動力機械	タイヤの製造工程において、「カーカス」の材料であるゴム製の反物を、送り出し装置から送り出した後、残った布を巻き取るため当該装置を反回転させていたところ、布ごと被災者の身体が装置に巻き込まれて死亡したものの（布はカーカスどうしがくっつくことを防止するためのもの。）。
	事業場規模	300～499名 業種 化学工業 50代 ゴム製品製造工 経歴 23年
R2.6.22. 2020 9:00	墜落・転落 トラック	配送先の工場において、被災者がトレーラーの荷台上（高さ約1.8m）で束状の鉄筋材（20本程度の束）に玉掛け作業を行っていた。玉掛用具を鉄筋材の下に通すために、パールを使って鉄筋材を浮かせようとしていたところ、鉄筋材がパールから外れ、その反動で被災者は後ろ向き状態で頭部から地面に墜落し、首を骨折して死亡したものの。
	事業場規模	50～99名 業種 道路貨物運送業 50代 運転手 経歴 1年
R2.6.25. 2020 11:10	はさまれ・巻き込まれ 揚貨装置	貨物船の揚貨装置（定格荷重50t）で2つのコイルを同時に吊って、はしけ船に積み込んでいたところ、1つのコイルが着床し、輪留めを下に入れて固定しようとしたが、もう1つのコイルがまだ着床していなかったため、2つのコイルの間にはさまれて死亡したものの。
	事業場規模	100～299名 業種 港湾運送業 20代 荷役作業員 経歴 年
R2.7.3. 2020 10:42	崩壊・倒壊 その他の仮設物等	地下変電所の変圧器搬出作業に使用するための門型仮設吊架台（電動チェーンブロックで吊り上げ、電動ローラーに載せて横引きする装置）の仮組工事中において、組立て中の門型架台が倒壊し、合図や補助作業をしていた被災者が、倒れてきた鋼材（架台の一部：5m、400kg）に腹部を強打し死亡したものの。
	事業場規模	9名以下 業種 その他の建設業 40代 作業員 経歴 22年
R2.7.14. 2020 14:10	その他 起因物なし	長時間労働を原因とする過重労働により、昼休憩で立ち寄ったコンビニ駐車場の車内にて体調不良を訴え、救急車で病院に搬送されるも、急性心不全により1時間半後に死亡したものの。
	事業場規模	9名以下 業種 建築工事業（木建以外） 30代 作業員 経歴 1年
R2.7.21. 2020 0:00	その他 起因物なし	繁忙な業務や上司からの叱責により精神障害（うつ病）を発症し、自家用車の中で練炭自殺したものの。
	事業場規模	100～299名 業種 その他の事業 30代 管理者 経歴 5年
R2.7.23. 2020 14:30	転倒 通路	工場内でスポット溶接機を使用して作業していたところ、何らかの理由で片膝をついてしゃがみこんだ後に転倒し、右前頭部を設備に強く打ちつけ、当該打撲が原因で6日後に死亡したものの。
	事業場規模	10～29名 業種 金属製品製造業 70代 製造工 経歴 19年

発生日時	事故の型/起因物	災害発生状況・原因
R2.7.27. 2020 11:55	飛来・落下 玉掛用具	被災者2名で鋼板(金型用ベースプレート:縦1.5m、横3.8m、厚さ0.03m)を天井クレーンで、約1.8mの高さまでつり上げた状態で、鋼板下に入り、鋼板下面の切削粉等をウエスで拭く作業を行っていたところ、鋼板が玉掛用具(ハッカー)からずれて落下した。その鋼板の下敷きとなり1名が死亡、1名が重体となったもの。
	事業場規模	9名以下 業種 一般機械器具製造業 40代 作業員 経験 15年
R2.7.27. 2020 14:30	激突され 乗用車、バス、バイク	片側二車線の県道上にて、除草作業のため交通整理をしていた被災者(警備員)が、道路上で右側車線の走行車両を左側車線に誘導していた際、暴走してきた乗用車にはねられて死亡したもの。
	事業場規模	30~49名 業種 その他の事業 40代 警備員 経験 15年
R2.7.28. 2020 10:55	墜落・転落 その他の動力運搬機	トラクターに乗って農地の除草作業を行っていた被災者が、農地の南側の法面から当該トラクターとともに約1m転落し死亡したもの。
	事業場規模	9名以下 業種 農業 70代 農業作業員 経験 3年
R2.8.1. 2020 9:45	はさまれ・巻き込まれ その他の建設用等機械	道路の舗装作業中、ブラシ付き路面清掃車での清掃作業を行うにあたり、路面清掃車の右後方に別の工事車両があったため、いったん路面清掃車を左前方に寄せてから後進させたところ、後方に立ち入った被災者がひかれて死亡したもの。
	事業場規模	100~299名 業種 土木工事業 30代 作業員 経験 20年
R2.8.4. 2020 13:00	墜落・転落 トラック	廃棄物処理場において、ダンプカーが積載する土砂を深さ5mの穴に落とす作業中、後方あおりのロックを外し忘れたまま荷台を傾けた。その際、土砂があおり部分に集中し、その勢いでダンプカーが後方に回転しながら穴に落ち、同時に運転席が穴の反対側にあったドラグショベルに激突し、ダンプカーの運転者が死亡したもの。
	事業場規模	30~49名 業種 清掃・と畜業 40代 運転者 経験 1年
R2.8.5. 2020 12:14	高温・低温の物との接触 高温・低温環境	工場内で他の労働者の使用した作業着を回収し、その洗濯を行う業務に従事していたところ、昼食後にからつきや手の震えが始まり、病院へ救急搬送された。その後死亡し、熱中症と診断されたもの。
	事業場規模	1000名以上 業種 輸送用機械等製造業 50代 作業員、技能者 経験 35年
R2.8.5. 2020 15:00	高温・低温の物との接触 高温・低温環境	上水道引込管敷設工事後のアスファルト舗装復旧工事現場で作業を行っていた被災者が、体調を崩してからつき日陰で休憩しても回復しなかったため、救急車で病院に搬送したところ、数時間後に熱中症で死亡したもの。
	事業場規模	9名以下 業種 土木工事業 40代 作業員 経験 0年
R2.8.7. 2020 10:00	感電 電力設備	工場内の受変電設備保守点検を受託し、設備機器の銘板を確認するため、他の作業員がまず検電器により無電圧を確認、その上で設備内に立ち入ったが、実際には通電しており、被災者の右腕が充電部に触れて感電、2日後に死亡したもの。
	事業場規模	50~99名 業種 その他の事業 30代 作業員 経験 12年
R2.8.18. 2020 12:55	高温・低温の物との接触 高温・低温環境	午前9時から屋外にて樹木の剪定と枝木の回収を一人でしていた。午前中の作業を終え、迎えの車を待っていた際、手足がしびれ始めたため病院へ救急搬送されたが死亡し、熱中症と診断されたもの。
	事業場規模	30~49名 業種 その他の事業 50代 作業員・技能工 経験 0年
R2.8.20. 2020 13:35	高温・低温の物との接触 高温・低温環境	午前中、屋外にて、フォークリフトによりコンクリート製品の運搬・梱包作業を行っていたが、昼の休憩時間に、熱中症により事業場敷地内の駐車場で意識を失い、そのまま死亡したもの。
	事業場規模	10~29名 業種 窯業土石製品製造業 60代 フォーク運転者 経験 21年
R2.9.12. 2020 9:59	激突 解体用機械	解体用つかみ機のアタッチメントに引っ掛かった鉄筋を取り除いていたが、アタッチメントに入り込んだ状態で行っていたため、被災者の胸部が当該アタッチメントに激突し、外傷性心破裂により死亡したもの。
	事業場規模	9名以下 業種 清掃・と畜業 30代 作業員 経験 20年
R2.9.12. 2020 10:30	墜落・転落 トラック	荷が積み込まれていたトラック荷台から何らかのはずみで転落し、頭部を負傷したが、保護帽を着用しておらず、約1週間後に死亡したもの。
	事業場規模	9名以下 業種 道路貨物運送業 40代 トラック運転者 経験 年

発生日時	事故の型/起因物	災害発生状況・原因
R2.9.12. 2020 17:20	はさまれ・巻き込まれ その他の装置・設備	搬送設備のホイストに取り付けられたセンサーが異常を検知し停止したが、動力を遮断せず、柵から身を乗り出して異常処理を行ったところ、搬送設備が動き出し、柵との間に身体がはさまれて死亡したものの。
	事業場規模 100～299名	業種 鉄鋼業 30代 作業員 経験 2年
R2.9.27. 2020 21:00	火災 その他の一般動力機械	食料品包装用フィルムの製造ラインから出火し、消火活動を行うも火の回りが早く、逃げ遅れた労働者2名がCO中毒で死亡、1名が喉に熱傷を負ったものの。
	事業場規模 300～499名	業種 化学工業 50代 係長 経験 年
	事業場規模 300～499名	業種 化学工業 30代 班長 経験 年
R2.9.28. 2020 11:10	墜落・転落 建築物・構築物	建屋の屋根の雨漏り補修工事の際、雨どいの取付作業をベランダの腰壁の上に立って行っていたところ、墜落防止装置を講じておらず、雨どいごと約5m下へ墜落し死亡したものの。
	事業場規模 9名以下	業種 建築工事業(木建以外) 60代 配管工 経験 48年
R2.10.3. 2020 10:30	飛来・落下 玉掛用具	天井クレーンにて、重さ約2トンの建築ユニットを吊り上げて、ユニット底面を塗装していたところ、玉掛用具のチェーン部が破断し、落下したユニットの下敷きになり死亡したものの。
	事業場規模 10～29名	業種 一般機械器具製造業 30代 作業員、技能者 経験 17年
R2.10.14. 2020 9:05	墜落・転落 屋根・はり・もや・け	木造2階建て建築工事において、高さ約3.6mの足場(又は梁の上)から墜落し、被災者の腹部に足場2層目の建地が突き刺さり、死亡したものの。
	事業場規模 9名以下	業種 木造家屋建築工事業 50代 大工 経験 年
R2.10.24. 2020 6:15	交通事故(道路) トラック	高速道路の夜間工事にて、車線規制を解除するため、トラック後方に付設した専用の搭乗設備に乗って、ラバーコーンを回収していたところ、被災者が転落した。トラックは徐行しながら後進していたため、被災者がひかれて死亡したものの。
	事業場規模 10～29名	業種 その他の事業 40代 作業員 経験 4年
R2.11.16. 2020 9:35	崩壊・倒壊 その他の装置・設備	電気設備改修工事において、既設装置を撤去するため、当該装置の架台に昇り、高さ1.4mの箇所、取り付けられていたU字ボルトを取り外したところ、架台ごと後方に倒れ、停車していた高所作業車に激突し、後日死亡したものの。
	事業場規模 不明	業種 その他の建設業 70代 電気工事工 経験 50年
R2.11.18. 2020 19:20	交通事故(道路) 乗用車、バス、バイク	バイクで配達中、T字路で一旦停止していたところ、自動車が後方から激突してきたため、死亡したものの。
	事業場規模 30～49名	業種 通信業 60代 運転手 経験 38年
R2.11.19. 2020 12:10	はさまれ・巻き込まれ エレベータ・リフト	仮設電源のケーブル敷設作業を行うにあたり、工事用エレベーターの搬器上の手すりに墜落制止用器具のフックを掛けていたが、同エレベーターが起動・上昇し、高さ約2.0mの2階スラブに引っかかった。その際、装着していた墜落制止用器具により、胸部を圧迫され死亡したものの。
	事業場規模 不明	業種 その他の建設業 40代 作業員 経験 5年
R2.11.23. 2020 8:38	墜落・転落 はしご等	剪定作業を行っていたところ、剪定中の枝が当たり、脚立(高さ約1.5m)から落下し、地面に頭部を打ち死亡したものの。
	事業場規模 9名以下	業種 その他の事業 60代 作業員 経験 2年
R2.12.2. 2020 6:30	交通事故(道路) トラック	建設現場に資材を搬入するため、トラックに資材を積んで高速道路を移動していたところ、接触事故により死亡したものの。
	事業場規模 不明	業種 建築工事業(木建以外) 40代 とび工 経験 24年
R2.12.24. 2020 8:20	はさまれ・巻き込まれ その他の金属加工用機	鍛造プレスにて、自動送りで金属部品を加工していたところ、危険限界の手前に設置していた金型(シャッター)が開いたまま作動しており、何らかのきっかけで頭部が金型にはさまれて死亡したものの。
	事業場規模 500～999名	業種 輸送用機械等製造業 30代 機械工 経験 5年